



Vol.1  
**ナシワタ Researchers★**  
山梨大学の研究者達

ナ・シ・タ・イ  
Researchers★  
山梨大学の研究者達

Vol. 1

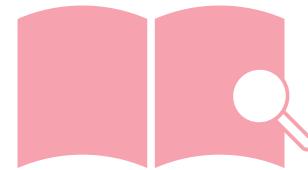
# ナシダイ Researchers★ の 発行によせて

世の中にはたくさんの職業・仕事があります。  
時代とともに生まれる仕事、伝統的に受け継がれていく仕事、  
常に進化していく仕事、社会の礎を担う仕事…

この「ナシダイ Researchers☆」は、  
これから「自分の職業」を考え始める学生のみなさんに、  
研究者という職業も知ってもらいたいと思い制作いたしました。

「大学の研究者」という職業がどんなものなのか、  
研究やライフスタイル、ワーク・ライフ・バランスについての  
インタビューなども紹介しています。

あなたの未来を考えるとき、  
その選択肢に「研究者」という職業を加える  
きっかけになりますように！



## CONTENTS

- P02 室長よりご挨拶
- P03 研究者の紹介
- P04 ・平井貴美代（教育人間科学部 教授）
- P06 ・杉山俊幸（工学部 教授）
- P08 ・内山智香子（工学部 教授）
- P10 ・岡村美好（工学部 准教授）
- P12 ・島 弘幸（生命環境学部 准教授）
- P14 ・山下さやか（生命環境学部 助教）
- P16 ・稻垣意地子（女性研究者支援室 特任助教）
- P18 大学院生の実態に迫る！5つのホンネ☆
- P22 先生に突撃！Coの花姫×CA対談
- P26 研究職のQ&A
- P28 持ち物対決！どれが誰のかわかるかな？
- P30 ココがワタシ達の憩いの場！
- P32 これだけは知っておきたい、働く人の為の法律
- P36 女性研究者支援室のこと
- P40 編集後記

## 室長よりご挨拶

日本の女性研究者の割合は、欧米の先進諸国と比べいまだ著しく低い水準にあります。そのため文部科学省は、女性研究者の増加と、育児などで中断されがちな研究活動が継続できる環境整備を目的に、様々な支援事業を展開しています。

山梨大学女性研究者支援室でも、学内の女性研究者が出産や子育て、あるいは介護などと研究を両立させながら、その能力を最大限発揮できることを願って、支援活動を行っています。

また学生に対しては、研究者となるための情報やスキルアップの機会などを提供しています。

この「ナシダイ Researchers☆」には、山梨大学の研究者と大学院生たちの“様々な経験をしながらも楽しんで研究をしている声”を集めました。身近なロールモデルたちがみなさん の周りにはたくさんいることを是非知ってください。

この本がみなさまと多くのロールモデル、そして研究との架け橋になれば幸いです。

山梨大学生命環境学部 教授  
女性研究者支援室 室長  
風間ふたば



杉山 俊幸

平井 貴美代

内山 智香子

NASHIDAI Researchers

## 研究者の紹介

ナシダイで活躍する研究者たちを  
甲府キャンパスから紹介！

岡村 美好

島 弘幸

山下 さやか

福垣 意地子

戦中戦後の教育のルーツを紐解く！

# 01 Kimiyo Hirai

NASHIDAI  
Researchers

教育人間科学部 幼小発達教育コース 教授  
**平井貴美代さん**

Profile 東京外国语大学外国语学部ロシヤ学科卒業、  
中学校教師として勤務のち筑波大学大学院  
教育研究科教科教育専攻修了、同大学院教育  
研究科単位取得満期退学。  
取得学位：修士（教育学）  
高知大学教育学部助教授を経て現職。

Career 大学卒業後、中学校教師として勤務→大学院入学  
→大学院修士課程修了→助教授→教授



私の研究はコレ！

戦中・戦後の  
教育学の研究

戦中から占領下の教育に関する歴史を調査しています。占領文書を探して、たくさん読んで整理していくと、発見があったりするんですよ。資料のなかから情報を取り出して、かつ誰もみつけない情報を見つけるっていうか探るっていうか、それが歴史研究ってものです。戦中戦後の教育というもののルーツというか、そういうことを紐解いていくのが、今取り組んでいる私の研究なのです。

ここが魅力でやめられない!  
芋づる式に  
知りたいことが  
広がっていく!

実は私、大学卒業後に6年間中学の教員をしていましたが力不足を実感し、勉強直すために大学院に入りました。教育学の歴史とか、どうして今のような教育制度や考え方になってきたのかとかを調べるうち、学ぶことの面白みにハマってしまって(笑)。こっちのことを知りたいと思って調べていたら、関連分野を知る必要がでてきて、そっちも調べていったら実はこっちの歴史が絡んでいたりして、ついわざと芋づる式に知りたいこと・調べたいことがどんどん広がっていく…結局、教員として現場へ戻ることなく研究者になりました。私の場合は、読むことに多くの時間を費やすお仕事です。読んで調べて考えて、それによってその分野のことを勉強できることは楽しいと思える人にとっては、本当に楽しい仕事だなあと思いますよ。

大変なことも、たまにはあるさ

研究者になれるか  
なれないかは  
タイミングも大事



研究者という職業は自分の業績だけを武器にしていれば就くことができるわけではないんです。少なくとも、修士や博士を修了したら自動的になるものではない。「この研究については自信あるぞ」という人であっても、ちょうどいいタイミングでそのような公募がなければ就けません。かえって大学や研究所の「研究者」という求人枠は残念ながら、決して多くはない。研究者になりたいと憧れたり頑張ったりしている人にあっては歯がゆい現実もあるんですね。

## My favorite things!

大変なときを乗り越えたり、  
いい研究成果を残すには  
ちょっと気分転換も必要♪  
ここでは研究者達の頑張るヒケツを  
教えちゃいます★

頑張る自分への褒美はコレ!



### 光りもの

イヤリングは頭痛くなっちゃうので  
ネックレスと首輪くらいしかしないんですけどね。  
石見銀山で買ったシレーバーのネックレス、  
形が独特で気に入っています♪

ここがワタシの  
研究室！



### 織密な絵の鑑賞

ブリューゲルとか伊藤若冲のような  
織密な絵が好き♪



目の保養



### 風の大野クン

以前、伊藤若冲を耳り上げた  
テレビ番組で、嵐の大野君が進行役を  
していたのを見て以来、彼のファンです。



研究に必要な本って、専門書だから増刷されないことが多いから、見つけたときや必要なときに入手しておかないと絶版になっちゃうんですよ。



著書は  
海外でも出版！

騒音を低減し暮らしをもっと快適に！

## 02 Toshiyuki Sugiyama

NASHIDAI  
Researchers

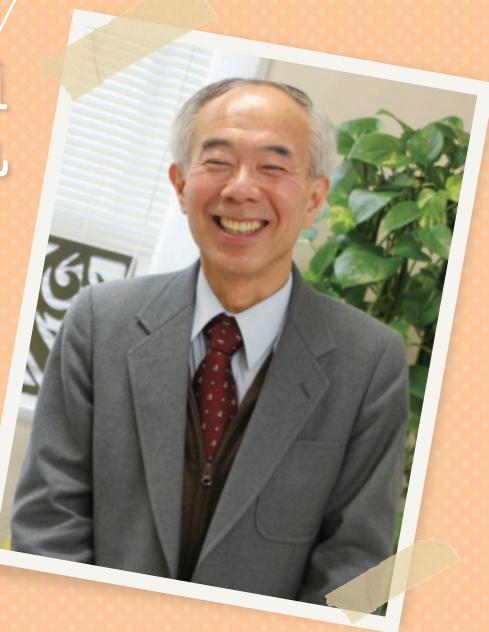
工学部 土木環境工学科 教授  
**杉山俊幸さん**

Profile

Career

東京大学大学院工学系研究科土木工学専門課程修士課程修了・同大学院博士課程中途退学。  
取得学位：工学博士  
山梨大学工学部助手、助教授、コーンELL大学  
(米国)客員研究員、アジア工科大学院(タイ)  
助教授を経て現職。

大学卒業→大学院修士課程修了→大学院博士  
課程中退→助手→学位取得・講師・結婚→  
お子さんの誕生→助教授→教授



私の研究はコレ！

橋から出てくる  
振動・騒音の  
低減

橋の上を大型車両や列車が走行すると橋が振動し、これに伴って騒音が発生します。この世の中に全く同じ橋はありませんので、振動・騒音の低減対策も橋によって効き目が異なります。この研究では、どのような装置をいくつ取り付けるといいか、どこを補強すると低減効果がアップするのか等を解析的に検討しています。

バレーボールに熱中していた中学時代の体験からお話をしますね。試合中、アタックを打つ際、突如、相手ブロックの手とその後ろで構えているレシーバーの姿が目に飛び込んできて、そして「打つべき『空いている所』」を瞬時に見極められたことがあります。その即座の判断でアタックは決まり、チーム応援が沸き立ちました。これ以降、プレーの幅が広がりワールドランク上のプレーができるようになりました。実は私にとっての「研究の魅力」は、これと似ています。橋から出てくる振動・騒音の原因を正しく突き止めることができ、実際に対策を施すことができたとき。正しい判断で対策が功を奏し、周辺住民の安堵の声を聞くことができる。世の中で実際に生じている問題を理論的・工学的に解明することで、人々の快適な生活の役に立つことはこの上ない幸せ感をもたらしてくれます。

大変なことも、たまにはあるさ

育児は研究よりも  
思い通りに  
ならない！



育児の時代を思い返すと、夜泣き、具合が悪くなった時の対応、共稼ぎだったため保育園や小学校から急病のため引き取るにくるよう連絡があった時にどちらが行くか（喧嘩？になったことをしばしば）等、「育児は研究よりも思い通りにならない！」と痛感させられました。

## My favorite things!

コレが  
あるから  
頑張れる！

大変なときを乗り越えたり、  
いい研究成果を残すには  
ちょっと気分転換も必要か  
ここでは研究者達の頑張るヒケツを  
教えちゃいます★



### 携帯用 振動計と 騒音計

これだけあれば、現場での計測にも簡単に出来ます。ただし計測は長時間に及ぶことが多い、その際に電源の確保には苦労します。



### スポーツ

仕事は溜めても、ストレスは溜めない！毎日モットーにしています。50歳頃までにはバレーボール（自称「一流」）とテニス、その後はジョギング（正確にはノロノロ走り？）で汗を流し、健康保持とストレス解消に努めています。



### 飲み会

ビール+赤ワイン+梅酒；家族や気心の知れた友人との気楽な会話（飲み会）は最高の楽しみです。記憶を失うことも多くなりましたが…



ここがワタシの  
研究室★



あまり飾り気がない部屋ですが、なんのいつもは、コンに向かって作業することが多いです。半前のテーブルは来客時に対応したり、学生の研究指導の時に使っています。



自然現象の本質に理論ベースで迫る！

# 03 Chikako Uchiyama

NASHIDAI  
Researchers

工学部 電気電子工学科 教授  
**内山智香子**さん

Profile

お茶の水女子大学理学部物理学卒業、  
同大学大学院修士・博士課程修了。  
取得学位：学術博士・博士（理学）  
お茶の水女子大学助手・理化学研究所基礎科学  
特別研究员、山梨大学工学部講師・助教授、  
准教授を経て現職。

Career

大学卒業→大学院修士課程修了→大学院博士  
課程修了・学位取得・助手・結婚→講師→  
助教授→教授

私の研究はコレ！

常識を超えた  
現象を理論で  
突き止めろ！

「ミクロレベルの熱現象のメカニズム解明とその利用」  
を研究テーマに、理論研究に取り組んでいます。原子・  
分子レベルでは、「熱は「熱いもの」から「冷たいもの」  
へ流れれるという常識」を超えた現象が起りえます。  
私はその本質を突き止め、それを人類社会に役立てること  
を目指しています。

ミクロレベルの熱の流れを、たった一つの方程式で表すことが  
でき、それが実験で測定されている複雑な現象を説明できたり  
と。また、自然現象の背後にある、シンプルな原則を見出したとき、  
宇宙の秘密を垣間見ることができたり、という感動に浸ること  
ができます。一度味わうと、くせになります。

大変なことも、たまにはあるさ

自分のやっている  
ことを周りに  
わかつてもらうこと。



これが魅力でやめられない！

自然のなかに  
隠れている  
「美しさ」に迫る！



電車のなかでノートに計算していると横からおじさんに「何  
やってるの？」と聞かれることが多々あります。学会でも「女子  
の仕事」扱いされることがあります。でも、物理に対する  
熱い思いがあれば大丈夫。理性的な議論ができる相手を  
選ぶことが重要。

コレが  
あるから  
頑張れる！

# My favorite things!

大変なときは乗り越えたり、  
いい研究成果を残すには  
ちょっと気分転換も必要♪  
ここでは研究者達の頑張るヒケツを  
教えちゃいます★

研究の  
マストアイテムその2



## カラフルな文房具

私の研究では計算過程を色分けして整理することが  
重要なため必需品なんです。  
文具店ではついでにカラーペンのコーナーに立ち止まって  
しまいます。海外出張の時にも買ってしまいますね。

万年筆

お気に入りの「モンブラン」の万年筆。  
ペン先は20年は替えていないでしょ？  
書き心地がよく、手放せないものです。

自分の好きな時  
間に、ゆったりと  
リラックスする感  
じでできるので  
好きです。

## タイ式ヨガ

大がかりな実験装置などは使  
わず、パソコンに向かって机、ノー  
トに向かっての繰り返しで研  
究を進めています！集中力は必  
要ですね。



豊かな生活ができる環境づくりを目指して /

# 04 Miyoshi Okamura

NASHIDA  
Researchers

工学部 情報メカトロニクス工学科 准教授

岡村 美好さん

Profile

山梨大学工学部土木工学科卒業、  
同大学院工学研究科修士課程修了。  
取得学位：博士（工学）  
山梨大学工学部助手、助教を経て現職。  
運輸安全委員会委員（非常勤）。

Career

大学卒業→大学院修士課程修了  
→助手→結婚→学位取得  
→助教→准教授



私の研究はコレ!

誰もが人として  
生きていけるために



障がいがある人もない人も、高齢者も、どんな人でも人として尊重されて生きていくけるお手伝いをしたいと思い、そのためのモノづくり、環境づくり、ユニバーサルデザインに関する研究をしています。快適で便利だけでなく、私たちはどんなふうに生きて暮らしていきたいのか。そこから私の研究が始まります。

ユニバーサルデザインについて研究するためにはいろいろな人の出会いが不可欠です。また、デザインという行為では問題の本質を捉え様々な知識を総動員してその問題を解決していきます。そんな大勢の人々や新たな分野の知識との出会いは、新たな発見や気づき、思考の枠組みの変革を促し、たくさんの喜びをもたらしてくれます。

大変なことも、たまにはあるさ

誰にだって  
1日は  
24時間しかない



大学での授業や研究の他に、国や県、学会などの公的な会議にも参加します。それらの仕事が集中した場合には限られた時間のなかでどう片づけていくのか、またそのストレスとどう付き合っていくかが悩みのタネとなります。今はストレスの対処法を学んだので、なんとか乗り切れるようになりました。



新たな世界と  
出会う喜び

## My favorite things!

大変なときは乗り越えたり、  
いい研究成果を残すには  
ちょっと気分転換も必要♪  
ここでは研究者達の頑張るヒケツを  
教えちゃいます★



### 4色ボールペン+シャープペン

気になったこと、ひらめいたこと、参考にしたいこと…。色を変えて手帳に書き留めます。机の上、バッグの中などに置いていつでもメモを取れるようにしています。



### 運動（ジョギング、ウォーキング、なんちゃってヨガ）

できるだけ体を動かします。ジョギングやウォーキングはストレス解消と肩こり防止に最適です。ときには、アイデアがひらめくこともあります。「なんちゃってヨガ」は自己流ですが柔軟性を保つように体を動かします。



### お味噌汁

忙しい時ほどきちんと食事をするように心がけています。お味噌汁の香り、飲んだ時の温かさが気持ちをほっとさせてくれます。



基本的に本と机とパソコンだけのシンプルな部屋です。頭の中がごちゃごちゃしないように、部屋が片付いている状態を保っています。…なるべく。





# 物理のチカラで生活に潤いを！

## 05 Hiroyuki Shima

NASHIDAI  
Researchers

生命環境学部 環境科学科 准教授  
**島 弘幸さん**

## Profile

北海道大学大学院工学研究科修士課程修了、  
取得学位：博士（工学）  
北海道大学大学院工学研究科助手、助教、  
(Barcelona, Spain) 客員教員を経て現職。

## Career

大学卒業→大学院修士課程修了→大学院博士  
課程中退→助手→結婚→学位取得  
→助教→お子さんの誕生→准教授

**私の研究はコレ！**

日常生活から先端科学までを物理と数学で解き明かす

学生時代から手掛けている量子力学・数理物理学と並行して、食品科学やスポーツ科学など、他分野との融合研究を積極的に進めています。最近よく興味があるのは、おもちゃの物理学 (Physics of Toys)。特に「逆立ちごマ」とか「水飲み鳥」とか、日本古来のおもちゃに魅せられてます。こういう昔ながらの玩具って、実はその裏にすごい科学が潜んでるんですよ。ずっと昔にこんな作っちゃう日本人、やっぱスゴイです。

物理にハマったきっかけは、小学生の時に見聞きした相対性理論が最初です。「時空が歪む」とか「双子のパラドックス」とか色々聞かされたら、一体どうしたことなのかしらんじゃって。そのせいか、小学校の卒業文集には「将来の夢は物理学者」って書いてました。生意気な小学生ですよね。書いたこと自体は長く忘れてましたけど、結局は縁あって今の仕事に就いています。

**ここが魅力でやめられない！**

何気ない生活の中にも物理学のヒントは隠れている！

**大変なことも、たまにはあるさ**

周りの人の考え方を尊重することが大事

物を教える仕事柄、かつては年下の人に対してイラッとすることが多々ありました。例えば、「自分にできることは相手も当然できるはずだ」という思い込みから、できないことを相手の怠惰や努力不足だと批判したり。でもかい我が子の世話をを通して、人は皆それぞれなんだ、と思えるようになりました。子供は子供基準で、きちんと物事を感じて考えて、行動に移して。それを大人基準でどうこうケチつけるのは、大人の自己満足でしかないんですね。そうした拙い子育てを通して、周りの人と自分の考え方や生き方の違いを、許せるようになってきた気がします。

コレが  
あるから  
頑張れる！

## My favorite things!

大変なときを乗り越えたり、いい研究成果を残すにはちょっと気分転換も必要♪  
ここでは研究者達の頑張るヒケツを教えちゃいます★

**私のイチオシアイテム**

愛読書

佐藤雅彦さんの「アチ哲学」と、五味太郎さんの「大人の問題」の間にページを開くと、物事を考える視点やセンスの革新さに毎度ハッとさせられます。見た目のユルさを良い意味で裏切ってくれる、読み応えアリアリの二冊です。

**私のマストアイテム**

**妻の手料理、子供の笑顔♪**

写真の料理は「ヌードカレー」。私の出身地の札幌では、皆が知ってる料理です。子供は甘口、妻は中辛、自分のは激辛。みんなで月一回は食べています。

**目薬(刺激弱め)と手帳**

以前は刺激の強い目薬を愛用していましたが、刺激を追及するときりがないので(笑)、最近は弱めをチョイス。いろいろメモする手帳とともに必需品です。

**ここがワタシの研究室★**

扉の内側はわりとボップ

自分の作った理論を、他人の論文と照らし合せて、また新しい課題を見つける…という作業をひたすら繰り返します。趣味に見えますかね？でも世界中の仲間と毎日連絡取り合って、結構やりがいあるんですよ。

# 06 Sayaka Yamashita

生命環境学部 地域食物科学科 助教  
**山下さやかさん**

*Profile**Career*

山梨大学医学工学総合教育部物質・生命工学専攻（修士課程）修了、同大学院医学工学総合教育部人間環境医工学専攻（博士課程）修了。  
取得学位：博士（医学科）  
取得学位：博士（医学科）  
山梨大学医学部内科学講座第三教室研究協力者、Lund University/Clinical Research Centre, Diabetes and Celiac Disease Unit Postdoctoral Research Fellow を経て現職。

大学卒業→大学院修士課程修了→大学院博士課程修了、学位取得・結婚→留学、お子さんの誕生→助教修了



私の研究はコレ！

食品成分で  
生活習慣病の  
改善を目指す！



大学生時の研究テーマは胚性幹細胞（ES 細胞）から臍臓のペーテ細胞を作り出すというものでした。そこから発展して、1型糖尿病の原因の探索に研究内容がシフトし、現在では地域食物科学科に着任したこともあり、食品成分と健康や病気との関連について研究しています。主にポリフェノールなどの抗酸化食品成分と生活習慣病などの関連を研究しています。

研究を続けてくには常に、何かを学び続けなければなりません。それが嫌では研究は絶対にできません。ただ、辛いことに、私は読書もしかり、新しいことを吸収してゆくことや、勉強することが大好きです。学生のころは嫌いでしたが…。やらされている勉強は嫌いでですが、自分で必要に応じて学ぶことは楽しいしやめられないですね。

大変なことも、たまにはあるさ

一人××役



大学教員としての研究者をしていると、一人で何役もこなさなければなりません。もうすでに、高等教育機関での教育を任せられ、研究での成果も求められる。これはやってみないとわからない大変さがあると思います。研究費の経理も教員の仕事なので、事務の方がいろいろとはいえ、研究室の事務は教員がやらないといけないですよね。

keep  
Studying

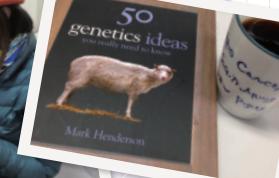
## My favorite things!

大変なときを乗り越えたり、いい研究成果を残すにはちょっと気分転換も必要♪ここでは研究者達の頑張るヒケツを教えちゃいます★

コレがあるから頑張れる！

### マイクロピペット

これがないと何にもできない気がします。だから、自分のために初めて買ったのが（というか、父に買ってもらった）研究アイテムがマイクロピペットだと思います。なので、写真の真ん中のヤツには旧姓が書いてありますね。

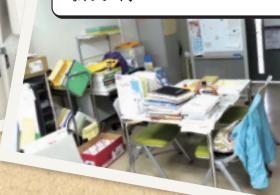


### 珈琲と 音楽と本

この3点がそろってればもうラックス全開ですね。音楽はなんでも聴くし、本も気になったものは買って読む。利休は珈琲を飲むとよく眠れます。



研究室にいたり、すぐ近くの実験室にいたり、居場所はいろいろです。実験室はもちろん他の先生と共に写真に写っているあたりが私のエリア（笑）で、実験に必要な物を置けるスペースなんですね。



### 文房具

自他ともに認める文房具好きです。特に手帳には自分がいろいろいろいろと買いつぶんで自分で試してみないと気が済まない。アナログ的なものが大好き。万年筆も愛用。



誰もが働きやすい環境をつくる／

# 07 Ichiko Inagaki

NASHIDAI  
Researchers

女性研究者支援室 特任助教  
**稻垣意地子さん**

Profile

山梨大学大学院医学工学総合教育部土木環境  
工学専攻（修士課程）修了、同大学院医学工  
学総合教育部環境社会創生工学専攻（博士課  
程）修了。

取得学位：博士（工学）  
山梨大学大学院国際流域環境研究センター研  
究員を経て現職。

大学卒業→大学院修士課程修了→大学院博士  
課程修了・学位取得→助教

Career



私の研究はコレ！

防災教育  
そして  
女性研究者支援



現職前は、防災教育において、どのようなアプローチやキーワードが効果的か、主に児童を対象に研究していました。また、自然災害つながりで、インドネシアの洪水頻発地域に居住する住民の意識調査なども行なっていました。現職に就いてからは、誰もが働きやすい職場環境とは？ ライフイベントで仕事を中断しない環境づくりのために必要なことは？ …と、毎日考えています。

ここが魅力でやめられない！

女性研究者  
支援室の  
コーディネーター  
というお仕事

フィールドが思い切り変わりましたが、まあ、そんな進路もあるということ。今は日々、主として研究者の皆さんと、ライフイベントで研究キャリアを停滯させないためのサポートを行っていますが、これからの大手の基盤を創っていくという意味ではとてもやりがいがあります！ また、事務部門の方々と係る方が多くなったことで、大学の職員さんの仕事というものを初めて知りました。実感したというか、大学では、研究や教育にスポットライトが当たりがちですが、それを支えるため、また大学を円滑に運営するため、別のフィールドで仕事をしている人たちがいるんですね。これもまた、本職での収穫です。教員も職員も、誰もが働きやすい環境ってなんだろう、皆が活き活きと働ける環境が作れたらいいなと思うようになりました。

大変なことも、たまにはあるさ

生まれ出せ★  
ヒット企画！



大変なことと言えば企画力がためされるところ、でしょ？ イベントの開催や小冊子等の作成しますが、正しいニーズの把握と時代（流行？）に即した内容（デザイン等も含む）を考えるのはなかなか大変なときがあります。これまた、やりがいがある、とも言えますね。「んー、これじゃ見えないです」と、学生さんに言われたこともあります（笑）。逆に、え、これがいいの？！というのもありましたし、ヒット商品を生み出す苦労が少し理解できました…。

コレが  
あるから  
頑張れる！

## My favorite things!

大変なときを乗り越えたり、  
いい研究成果を残すには  
ちょっと気分転換も必要か  
ここでは研究者達の頑張るヒケツを  
教えちゃいます★

マストアイテム



私の癒し



### 黒ネコグッズ

昔飼っていたペットの影響  
で、黒ネコグッズを集める  
のが好きです。そばにある  
だけでも癒されます（^\_‐）



見えない  
世界の話



リフレッシュ  
アイテム

世の中見えるものだけがすべてじゃないよね！  
ってことで、読んで聞いているとおくわくします。  
変に集中力が戻ってくろという…



ここがワタシの  
研究室！



部屋を訪れる人たちには、「他の  
スタッフとののが近すぎやしない  
か？」とおられます。相談し  
たり確認したりしながら仕事を  
進めしていくので、私たちにとっては適正距離なんです（笑）。

